

第 54 期 滋賀地方最低賃金審議会

令和元年度第 1 回滋賀県窯業・土石製品製造業最低賃金専門部会議事要旨

開催日時	令和元年 10 月 8 日（火） 14 時 30 分 ～ 16 時 35 分
開催場所	大津労働基準監督署 会議室
出席状況	公益代表委員（定数 3 人） 佐野洋史 中 睦 労働者代表委員（定数 3 人） 津田真志 旭 光輝 相澤三千代 使用者代表委員（定数 3 人） 枝國聡司 中村 淳 西田保夫 事務局 4 人 足立労働基準部長、高津賃金室長、 辰巳室長補佐、吉川賃金指導官
主要議題	滋賀県窯業・土石製品製造業最低賃金の改正決定について
議事要旨	<p>労働者側からは、特定最低賃金の取組の重要性は増している、連合リビングウェイジ 980 円を早期に達成できるよう審議を進めたい、当該産業を取り巻く環境はトータルでは決して悪くない、貴重な産業技術を今後も伝承していかなければならない、という意見表明があった。</p> <p>使用者側からは、賃金の設定は産業別ではなく職種別が変わってきている。無理な特定最賃の引上げは零細企業の経営を脅かし雇用不安を引き起こす可能性がある、地域最賃は大幅に引き上げられたが特定最賃まで引上げることは必要なのか、という意見表明があった。</p> <p>労働者側は 29 円を提示。使用者側は 8 円を提示。</p>